

小さな群れ

カトリック美唄教会

2021年6月 No.289

2021年5月30日発行

主任司祭 ナルチゾ神父



6月はイエスの聖心に捧げられた月です。
この月の初めに当たって、もう一度17世紀に生まれたイエスの聖心の信心の内容を振り返り、その意味を考え直してみましょう。

6月はイエスのみ心の月

イエスのみ心は全人類に対する神の愛の象徴としてイエスの心臓を表しその信心は**イエスのみ心**に表される神の愛を思い起こし、その無限の愛のしるしであるみ心をたたえるものとして中世に始まりました。特に聖マルガリタ・マリア・アラコック

（1647-90）が**み心の信心**についての啓示を受けて17世紀にフランスで広まりました。

1675年6月16日、この聖女はご聖体を前にして、イエスの愛にこたえたいという思いに駆られました。そのときイエスは、愛情に燃えている**み心**を示して、人々の間に存在する冷淡な心を嘆かれ、イエス自身の愛に倣ってその心を尊ぶことを勧められました。またこのようなイエスの出現が数回にも及び、**ご聖体の祝日**（キリストの聖体）後の金曜日を**み心**を礼拝する特別な祝日として定めるようにとのお告げにより、み心の信心の内容と形式が明確にされるようになりました。そして1856年に教皇ピオ9世によって**イエスのみ心の祭日**がご聖体の祝日後の金曜日に全世界で祝うことが定められました。**ご聖体とみ心の主日がおおよそ6月に祝われる**というこのような歴史からして、次第に**6月**が「**イエスのみ心の月**」と自然に浸透し、制定されてきたことは十分に考えられます。

み心の信心

教皇ベネディクト十六世は、イエズス会のコルヴェンバツハ総長宛に、**み心の信心**を勧めたピオ十二世回勅『ハウリエティス・アクアス』（1956年5月15日）発布50周年を記念する書簡（2006年5月15日付。発表は5月23日）を送り、こう述べています。

「槍で刺し貫かれたイエスの脇腹（ヨハネ19・34参照）を礼拝しながら観想することによりわたしたちは、人びとを救おうとする神のみ旨を感じるようになることができます。……

『槍で刺し貫かれた脇腹』の内に神の限りない救いのみ旨が輝いています。ですからこの脇腹を仰ぎ見ること（み心の信心）を、過去の礼拝ないし信心の形と考えてはなりません。刺し貫かれた心という象徴に歴史的な信心の表現を見いだした神の愛の礼拝は神との生きた関係にとって不可欠なものであり続けます」。

み心の信心は、教会において基礎となるものであり、キリスト教の中心といえるものでありますから、**イエスのみ心**の限りない愛に対してできる限りの愛をもってこたえるという**み心の信心**の目的をしっかりともちながら特にこの月を過ごしていきたいものです。



（参考：カトリック協議会）

新型コロナウイルス感染症と私

ベルナデッタ 大城 繁子

5月の運営委員会で毎月発行の「小さな群れ」の裏面が空いているそこに何か文章を載せてはどうか、開けておくのは、もったいない と提案がありました。

私の心内はう～ん、良いことだけど書くのは苦手だな～と思いすっかり忘れていましたが神父様から電話が有り上記のテーマについて書いて下さいとの事でした。

皆様もご存じの通り話も下手だし、文章もまずいし困ってしまいました、断る事ができない私です。

今年の大型連休すぎから北海道は爆発的な発症がおき、のんびりしていた私でさえ恐怖心がおきました。

一人一人が私は大丈夫と思わないこと、基本的な手洗いをする、マスクの着用、三蜜にならない、この3点をコツコツと行う事が大切ですと感染症専門家の先生は話しておりました。

コロナ感染症にかかった場合、私はこれは試練か、罪のつぐないの為かと思うのだろうか。多分病状ひどいと、何も考えられず「なぜ」を繰り返すかも知れないと。

何かの本でキリストが十字架を背負い倒れそうになり、疲れ果てても背負続けた、どんなに疲れても背負った姿に倣う事が出来るのかと、一目散に逃げてしまう私。

今祈りと何かしらの犠牲をしつつ病床にある人たちの為、私は大丈夫と思っている人の為、一日も早い終息の為に祈っていくしかないと思っています。



幸いにも少人数の美唄では毎週参加できるミサが在り、いつでも教会の玄関は開いている、強い意志のナルチゾ神父様がいらっしゃる、全て感謝です。

今のところ教会として感染者が出ておりませんが変異株とやらが悪さをするかもしれません。お互いに気をつけましょう。

2021年6月 主日ミサ・平日のミサ 予定

美唄教会 小さな群れ
2021年6月 No.289
2021年5月30日発行

み心の月

日	曜	ミサ		各種勉強会	会議・その他事項
		主日・祭日	時間		
4	金		午前 10:30	ミサ後聖書に親しむ	
6	日	キリストの聖体	午前 11:00		
11	金		午前 10:30	ミサ後聖書に親しむ	
13	日	年間第11主日	午前 11:00		ミサ後運営委員会、
16	水		午後 6:00	ロザリオの祈り	
18	金		午前 10:30	ミサ後聖書に親しむ	
20	日	年間第12主日	午前 11:00		
25	金		午前 10:30	ミサ後聖書に親しむ	
27	日	年間第13主日	午前 11:00	聖ペトロ使徒座への献金	

《 平日のミサ 》 **金曜日のみ 午前 10:30** 4. 11. 18. 25日です
《 聖書を親しむ 》 平日のミサ後、旧約聖書に親しんでみませんか。

霊名の祝日（敬省略）		清掃当番	花 当番
6/18	コリアナ 山内 敦子	第2週	大城
6/24	パウラ 小川 知子	小川ますみ	
6/24	洗礼者ヨハネ三間 英司	米通理奈	
6/29	ペトロ 小川 真	第4週 幼稚園	

【お知らせ】

◎今月は、み心の月です。祈り本 P13 を使用